

臨床研究公開オプトアウト

| 申請番号 22-020 | |
|--------------------------------------|---|
| 研究課題名 | 腎生検施行症例の予後についての後方視的研究 |
| 情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。) | 使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。 |
| 利用または提供する情報の項目 | 腎生検結果、血液検査結果、問診結果、身体測定値、生理機能検査結果 |
| 対象者及び対象期間 | 1954年以降腎生検を受けた方 |
| 利用の範囲 | 新潟市民病院 腎臓リウマチ科 新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科 |
| 試料・情報の管理について責任を有する者 | 新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科教授 成田一衛 |
| 問い合わせ先 | 新潟市民病院 腎臓リウマチ科 近藤大介 電話 025-281-5151 |
| 共同研究機関 | 新潟大学医歯学総合病院 腎・膠原病内科、新潟県立中央病院、新潟労災病院、厚生連上越総合病院、厚生連長岡中央総合病院、厚生連佐渡総合病院、新潟臨港病院、県立新発田病院、下越病院、済生会三条病院、済生会新潟第二院、燕労災病院、県立吉田病院、県立坂町病院、あがの市民病院、厚生連糸魚川総合病院、木戸病院、厚生連小千谷総合病院、県立リウマチセンター、厚生連柏崎総合医療センター、厚生連豊栄病院、立川総合病院、長岡赤十字病院、新潟白根総合病院、新潟大学泌尿器科、新潟大学小児科、厚生連新潟医療センター、魚沼基幹病院、南魚沼市民病院、鶴岡市立荘内病院 |
| 備考 | |